L-03Fのポップアップにしたがって ソフトウェア更新を行う方法

ソフトウェア更新の流れ

ソフトウェア更新の流れは下記のようになります。

【バージョン確認】
①L-03F Connection Managerのソフトウェアのバージョンを確認をしてください。

【ソフトウェア更新の実行】
②「新たなバージョンのソフトウェアがあります。」との内容のポップアップが表示されたら、【内容確認】を押下し、【更新】を押下してください。
③ソフトウェア更新を開始してください。（ポップアップに従い、ソフトウェア更新を行ってください。）
④ソフトウェア更新完了後、L-03Fを取り外してください。
⑤パソコンにインストールされているL-03F Connection Managerをアンインストールしてください。

【ソフトウェア更新後の接続ソフトのインストール】
⑥パソコンにL-03Fを取り付けて、L-03F Connection Managerをインストールしてください。※
⑦L-03F Connection Managerの起動後、インターネットに接続されたら、ソフトウェアバージョンを確認してください。
※L-03Fのインストールはゼロインストールのため、自動的にインストールされます。

ソフトウェア更新時の注意事項

ソフトウェア更新中に下記の注意事項や本書内の手順に従わなかった場合は、故障の原因となるおそれがあります。必ず注意事項や手順に従って実施してください。

・ソフトウェア更新に失敗した場合は、パソコンからL-03Fを取り外し、再度取り付けて最初から更新をやり直してください。
・ソフトウェア更新に失敗するなどして一切の操作ができなくなった場合は、お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しください。
・L-03Fを通してソフトウェアの更新を行う際には、パケット通信（課金対象）が発生します。
・ソフトウェア更新は管理者権限（Administrator）でログインした上で行ってください。

■ソフトウェア更新前の確認事項
・バスパワー方式のUSBハブを使用しないでください。（電源不足でダウンロード中エラーが発生する恐れがあります。）
・パソコンの全てのプログラムを終了してください。
・ソフトウェア更新完了後には、パソコンにインストールされているL-03F Connection Managerをアンインストールする必要がありますので、アンインストールを行う前にユーザデータのバックアップを実施してください。
（バックアップ方法は、2ページの1-1、7ページの2-2を参照）
・パソコンのバッテリーの充電が十分であることを確認してください。また、パソコンがスリープ、休止状態などに入らないように設定を確認してください。
・国際ローミング中はソフトウェア更新を実施しないでください。

■ソフトウェア更新中の注意事項
・ソフトウェア更新ツールの指示事項に従って操作してください。
・更新中は絶対にL-03Fをパソコンから外さないでください。（場合によっては、復旧不可能な状態となります。）
・他のアプリケーションは実行しないでください。（システム負荷によりソフトウェア更新失敗の原因となる恐れがあります。）

■ソフトウェア更新後の確認事項
案内手順に従いL-03Fの正常動作確認を下記のように行ってください。
1）パソコンからL-03Fを取り外してください。
2）パソコンにインストールされているL-03F Connection Managerをアンインストールしてください。
3）パソコンにL-03Fを取り付けて、L-03F Connection Managerをインストールしてください。
4）インストールが完了後、L-03F Connection Managerを起動してインターネット接続してください。

1.　ソフトウェアの更新手順　(Windows系)

ソフトウェア更新を実施する前に、データバックアップを実施してください。

1-1) データバックアップ手順

［データバックアップ］方法

L-03F Connection Managerの設定をファイルとして保存するには、L-03F Connection Managerの「システム」の「バックアップとリストア」で行います。 次の手順で行ってください。

① 「バックアップ」を選択する
②【ファイル指定】を押下する
③設定ファイルの保存先とファイル名を指定し、［保存］を押下する
④「バックアップ」を押下する
⑤【OK】を押下する

1-2) ソフトウェア更新手順　～ FirmwareとCMとDriverが新しい場合 ～

※ソフトウェア更新の方法はソフトウェアバージョンにより異なります。L-03F Connection Managerのバージョン情報画面で、必ずバージョンを確認してからソフトウェア更新を実施してください。

<ソフトウェアバージョン確認>

・Firmwareのみが新しい場合は、次のページから操作②までの手順に従って更新する事ができます。

・FirmwareとCMとDriverが新しい場合は、次のページから操作④までの手順に従って更新することができます。

・CMとDriver、またはDriverのみが新しい場合は、「1-3）ソフトウェア更新手順　～ CMとDriver、またはDriverのみが新しい場合～」の手順に従って更新することができます。

ソフトウェア更新

※更新可能な最新ソフトウェア情報取得方法は下記の２つの方法があります。

1）ON：L-03F Connection Managerを起動するたびに自動的にサーバに確認を行います。

2）OFF：L-03F Connection Managerのバージョン情報画面で【最新ソフトウェア確認】を押下することでサーバに確認を行います。

設定および確認は、L-03F Connection Managerの「システム」の「最新ソフトウェア確認設定」で行います。ON／OFFの設定変更後は【設定】を押下し、【OK】を押下してください。

インストール直後は、最新ソフトウェア自動確認はONに設定されています。

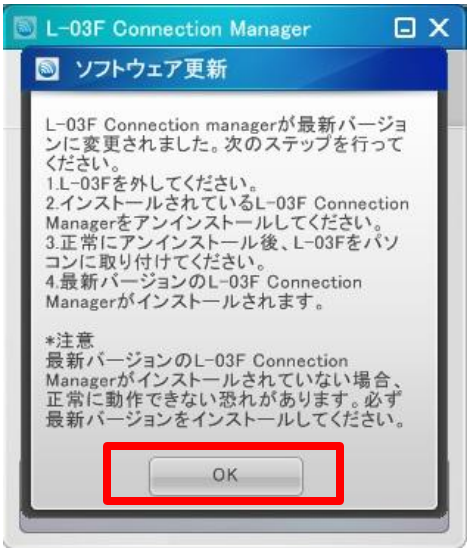
「システム」の「最新ソフトウェア確認設定」が「OFF」に設定されている場合は、次の操作を行います。

①L-03F Connection Managerのバージョン情報画面で【最新ソフトウェア確認】ボタンをクリックします。
最新ソフトウェアの確認が行われます。最新ソフトウェアがある場合は【更新】を押下してソフトウェアを更新してください。
※最新ソフトウェアがない場合は「L-03Fの最新ソフトウェアはありません」と表示されます。

※　SW更新途中、端末とパソコンの接続が切れていまい、SW更新が失敗された場合、端末復旧方法（7ページ参照）に従って更新作業を進めてください。

②以上の手順により、ソフトウェア更新が正常に完了した場合は、以下の画面が表示されます。
続いて【OK】を押下してください。

※ソフトウェア更新の内容（FirmwareとCMとDriverが新しい場合）によっては、L-03F Connection Managerの再インストールが必要な場合があります。
以下のようなポップアップ画面が表示された場合は、【OK】を押下し、操作③以降の手順を行ってください。
Firmwareの更新のみの場合は、以上で終了です。



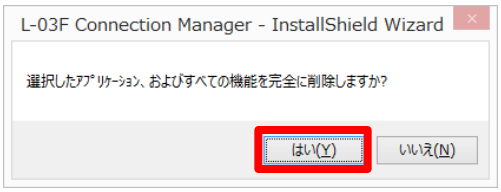
「各種設定」の「最新ソフトウェア確認設定」が「ON」に設定されている場合は、L-03Fをパソコンに取り付けた際に最新ソフトウェアがあると、「新たなバージョンのソフトウェアがあります」との内容が表示されます。
【内容確認】を押下し、【更新】を押下してソフトウェアを更新してください。
最新ソフトウェアがない場合は、何も表示されずにインターネットに接続されます。

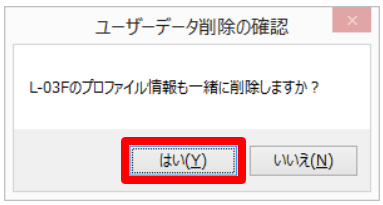
③画面の指示に従ってパソコンからL-03Fを取り外し、L-03F Connection Managerのアンインストールを行います。

※Windows 8.1の場合、スタート画面で → [Uninstall L-03F Connection Manager]を順に押下する

※Windows 8の場合、スタート画面で右クリック→[すべてのアプリ]→[Uninstall L-03F Connection Manager]を順に押下する

※Windows 7、Vistaの場合、（スタート）→[すべてのプログラム]→[L-03F Connection Manager]→[Uninstall L-03F Connection Manager]を順に押下する



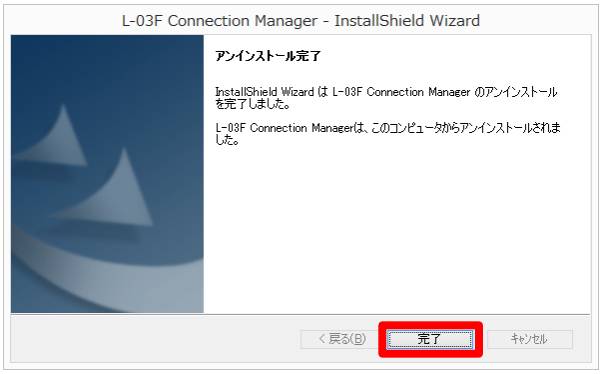


※ ユーザープロファイル情報を保存または削除できます。

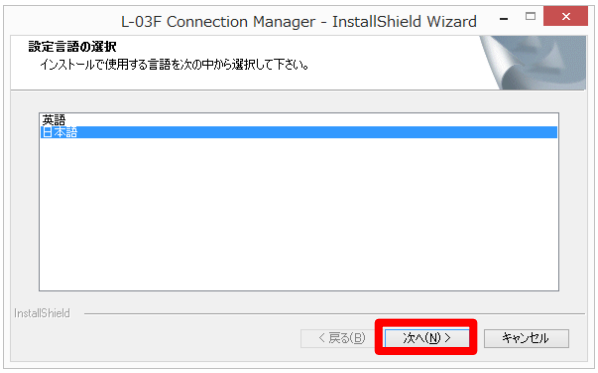
・【いいえ】：以下のユーザ情報が保存されます。（推奨）
<保存される情報>
1. データ通信量設定値
2. プロバイダ設定値
3. ネットワーク設定のオペレータ名表示設定値
4. 接続方式設定値
5. 言語設定値
6. 最新ソフトウェア確認設定値

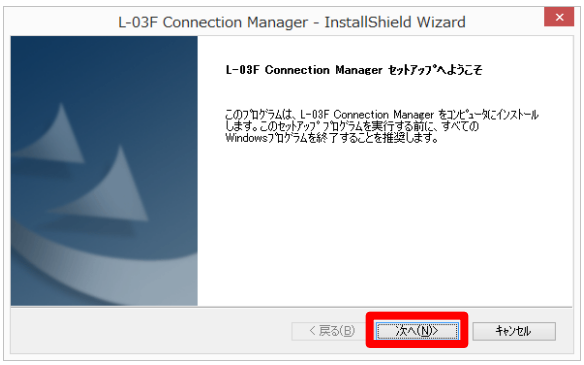
・【はい】：ユーザデータ及びファイルは削除されますが、以下の情報は削除されません。
<削除されない情報>
1. プロバイダ設定の接続先（APN）情報
2. パソコンに保存されない情報（設定値の保存先がL-03F、ドコモminiUIMカードの場合）

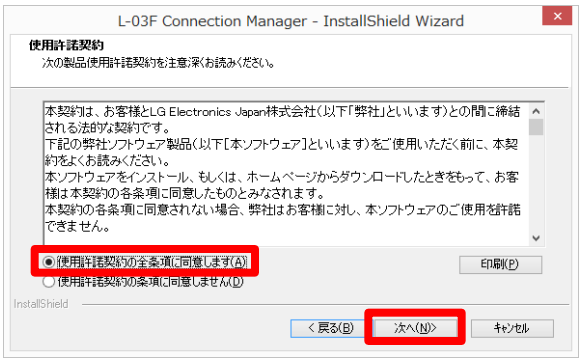
パソコンに保存されない情報については、『L-03F取扱説明書』(PDF) のP.107～108を参照してください。

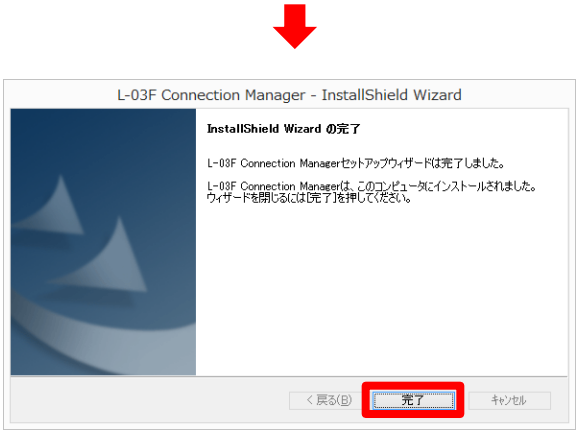


④アンインストール完了後、L-03Fをパソコンに取り付けてL-03F Connection Managerをインストールしてください。
インストールが完了すると、L-03F Connection Managerが自動的に起動してインターネットに接続します。もし、自動的にインターネット接続が行われない場合は、L-03F Connection Managerの【接続する】を押下してください。




L-03F Connection Manager - InstallShield Wizard
L-03F Connection Manager セットアップへようこそ
このプログラムは、L-03F Connection Manager をコンピュータにインストールします。このセットアップ プログラムを実行する前に、すべてのWindowsプログラムを終了することを推奨します。
< 戻る(B)
次へ(N)>
キャンセル



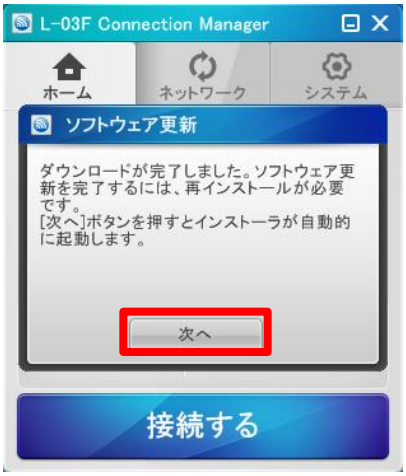


※ FirmwareとCMとDriverの更新の場合は、以上で終了です。

1-3） ソフトウェア更新手順　～ CMとDriver、またはDriverのみが新しい場合 ～

CMとDriver、またはDriverのみが新しい場合は、次の操作を行います。

①ソフトウェア更新を確認するために、L-03F Connection Managerのバージョン情報画面を開き、 CMとDriver、またはDriverのみ更新があることを確認してください。



⑥ L-03F Connection Managerが自動的に終了し、 L-03F Connection Managerのインストールが開始されますので、「1-2）ソフトウェア更新手順　～ FirmwareとCMとDriverが新しい場合 ～」の操作④の手順に従ってL-03F Connection Managerをインストールしてください。

②最後に、ソフトウェア更新が完了していることを確認するために、L-03F Connection Managerのバージョン情報画面を開き、CM、Driverが更新されていることを確認してください。

1-4) データリストア手順

［データリストア］方法

L-03F Connection Managerの設定をファイルを読み込むには、L-03F Connection Managerの「各種設定」の「バックアップとリストア」で行います。次の手順で行ってください。

① 「リストア」を選択する
②【ファイル指定】を押下する
③読み込む設定ファイルを選択し、［開く］を押下する
④［リストア］を押下する
⑤［OK］を押下する

1-5) SW更新途中失敗した場合の端末復旧方法

パソコンに接続した際、ポートのみ認識している場合は、ソフトウェア更新中にパソコンがスリープモードになるなどの理由により更新が失敗する可能性があります。その場合は、デバイスマネージャーにてポートを認識しているか確認して、下記の手順に従って端末を復旧してください。

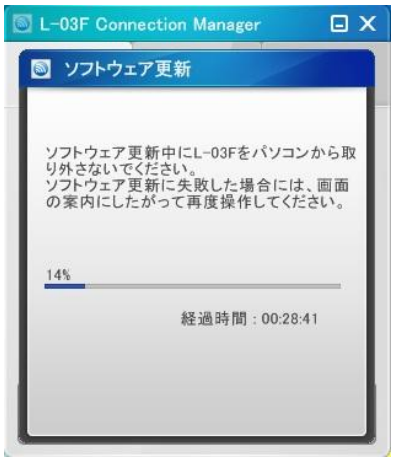
ソフトウェア更新に失敗したパソコンで再操作しても失敗する恐れがありますので、他のパソコンをお持ちの場合はパソコンを替えて復旧手順を実施することをお勧めします。
※パソコン画面は、お客様の使用されている環境によって異なる場合があります。

①L-03Fをパソコンに接続し、L-03F Connection Managerを起動してください。

※L-03F Connection Managerがインストールされてないパソコンで復旧を実施する場合は、ドコモホームページからダウンロードしてインストールをしてください。

②L-03F Connection Managerから端末の状態を確認し、ソフトウェア復旧を判断します。下記の画面が表示されましたら、「再試行」を選択してください。

※再試行を選択しても更新復旧が始まらない場合は、パソコンとL-03F以外のインターネットに接続して、復旧を実施してください。



※ソフトウェア復旧が完了後、ソフトウェア更新の内容（ FirmwareとCMとDriverが新しい場合）によっては、L-03F Connection Managerの再インストールが必要な場合があります。
上記のようなポップアップ画面が表示された場合は、【OK】を押下し、4ページ操作③以降の手順を行ってください。

2. ソフトウェアの更新手順　(Mac系)

Macの「L-03F Connection Manager」でも最新のソフトウェアの自動更新機能をサポートしています。
MacでのL-03F Connection Managerの操作については、Windowsパソコンとほぼ同じになります。

2-1) ソフトウェア更新手順

① 2ページの「 1-2）ソフトウェア更新手順　～ FirmwareとCMとDriverが新しい場合～ 」の操作手順に従い、ソフトウェアバージョンの確認を行い、ソフトウェア更新を行ってください。

② ソフトウェア更新が正しく完了したことを確認した後、L-03FをMacに取り付けて、取扱説明書（PDF）のインストール手順に従ってL-03F Connection Managerのインストールを行ってください。
（付属の『L-03F接続ガイド』のP61～、または『L-03F取扱説明書』(PDF) のP.38～ 参照）

※ Macの場合は、アンインストールを行わずにインストールを行っても、ユーザデータ及びファイルが削除されず、保持されます。

※ 必要によってアンインストールする場合は、L-03FをMacに取り付けて、アンインストールを行ってください。

「L-03F Connection Manager」のアンインストールを実施すると、保存されていたユーザデータ(パケット使用量、設定事項など)が削除されます。既存のユーザデータを残したい場合は必ずバックアップを実施してください。

2-2) データのバックアップ及び復元方法

L-03F Connection Managerの設定のファイルを保存したり、読み込むには、L-03F Connection Managerの「システム」の「バックアップとリストア」で行います。 MacでのL-03F Connection Managerの操作については、Windowsパソコンとほぼ同じになります。「1-1) データバックアップ手順」と「1-3) データリストア手順」をご覧ください。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
<お問い合わせ>
ドコモ　インフォメーションセンター
受付時間　午前９：００　～　午後８：００（年中無休）
ドコモの携帯電話からの場合　１５１（無料）
一般電話などからの場合　０１２０－８００－０００
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝